

中央放射線部の紹介

中央放射線部長

あんどう よしひろ
安藤 嘉宏

今回は、富山労災病院が保有している放射線装置を紹介します。放射線による検査は、患者さんが放射線を受ける（被ばくする）こととなります。少しでも放射線による被ばくを減らすため、装置の整備や検査の工夫を行っています。

① 一般撮影装置…3台

こちらはご存じのとおり胸部、腹部、怪我等でレントゲン撮影に使用する装置です。

最新のデジタル撮影装置で、前の装置に比べると使用するX線量が少なく、高画質なX線写真が撮影できるので患者さんの被ばくがとてま少なくなりました。

② MR装置…1台（図1）

この装置は海外メーカー製の高性能装置を導入しています。最良の画像を短時間で検査できるよう、様々な工夫を凝らし検査にあたっています。

③ CT装置…2台（図2）

1台は、全国32か所ある労災病院の中でも保有する施設の少ない国産メーカーの高性能装置です。広い範囲を短時間で撮影する事が可能な装置で、患者さんの息止めが短くて済み負担が少なくなります。また、新しいソフトウェアにより高画質のまま被ばくの低減も実現しています。

もう1台は、主に放射線治療の計画に使用していますが、一般診療に使用可能な高性能な装置です。

④ 乳房撮影装置…1台（図3）

撮影は女性技師が担当しています。撮影技術や接遇も患者さんに寄り添えるよう努めていますので、安心して受診してください。

これらの装置の他、多数の検査機器を保有しています。どの装置も精通した技師が操作運用しています。病院は緊張する場所だと思いますが、放射線部はリラックスして検査を受けられるようスタッフ一同心がけております。



図1



図2



図3

＜健康診断の結果、「精密検査必要」と言われた方の受診予約（電話等）を受け付けています＞

待ち時間が少なく、スムーズに受診できます。特にお仕事をされている方、多忙な方はどうぞ地域医療連携室（下記）にご連絡ください。

電話 0765-22-1354（平日9：00～16：00）

FAX 0120-935-631

当院では24時間救急患者様の受け入れを行っております。症状を自覚した時は、我慢をせず、速やかな受診をお勧めします。

発熱等の症状のある方は、まずは電話で連絡をお願いいたします。

電話 0765-22-1280（病院代表）